



みどりでさがそ

緑区ウェルカムガイド

横浜・緑区の
魅力を
ナビゲート



のどかに見えて、どこか新しい。
あたたかい人が多く、空気おいしい。
好きな場所がきっと見つかる
森と緑のまち・緑区へようこそ。





Message

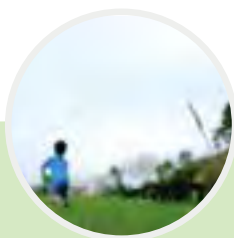
豊かな森や本格的な農が身近にありながら、
やりたいことや行きたいところにすぐに手が届く。

視界に入る風景のどこかには
必ず森や田んぼ、川や畑があって。
生き物たちがそこを選んで棲みついたように、
人々もまた、ここが好きになっていく。



日々の暮らしの中、みんながそれぞれ、
ありのままでいられる大らかな余白のあるまち。

穏やかな心地よさと便利さをあわせ持つこのまちの魅力を、
今まさに緑区で活躍しているナビゲーターの皆さんとともに、
ご案内しましょう。



Contents

- Message 01
- 緑区DATA 02
- この本のナビゲーターの皆さん 02
- 緑あふれる幸せな光景 03
- 農が育むサステイナブルなまち 05
- 子育てしやすい施設や制度 07
- 人のつながり まちを居心地よく楽しく彩る 09
- ココロ踊るイベントがたくさん!
緑区カレンダー 13

- こんな時、あんな時に出かけたい
公共施設情報 15
- 緑区ってこんなまちMAP 19
- ナビゲーターと語らう緑区の魅力
緑とつながる縁がある 21

〈暮らしの便利情報〉

- 緑区の区民利用施設リスト 23
- ライフイベント・お困りごと
こんな時は 25
- 緑区役所のこと 32
- 大地震、大雨・台風に備えましょう 33

この冊子は「みどりでみつかる ～緑区魅力ガイド～」(令和5年発行)に暮らしの便利情報を追加して制作しました。

緑区DATA

人口 182,807人

区面積 25.51km²

(「横浜市統計書」令和6年1月1日現在)

緑被率 40.6%

緑区の総面積に対する緑比率
(令和元年度緑被率調査)

横浜市内で
1位



緑区キャラクター
「ミドリン」

History

昭和44年(1969年)に港北区から分区し誕生した緑区は、平成6年(1994年)の行政区再編成により現在の区域となり、令和元年(2019年)に区制50周年を迎えました。

緑区の区名は一般公募の中から決定し、「緑を美しく保存したい」という願いが込められています。

この本の ナビゲーターの 皆さん

ブルワリー経営

石田美寿々さん

緑区十日市場町にある明治7年創業の「株式会社 坂口屋」取締役。この地でこだわりのクラフトビールを作り販売する「TDM 1874 Brewery」を営みながら子育て中。

子育て支援

松浦千恵さん

緑区子育て支援拠点「いっば」施設長。設立時から事務局長としていっばを支え、令和2年より現職。運営団体のNPO法人グリーンママの理事長も務める。



落語家

瀧川鯉丸さん

緑区中山エリアに転入してきて4年目。都心中心に日々各地の高座に出動する子育て世代。緑公会堂やみどりアートパークでの寄席にも出演している。

農家

佐藤愛美さん

十日市場で代々続く農家を継ぐ女性農業者。直売所「野彩家 佐藤農園」を切り盛りし、SNSで旬の作物や農作業の様子を発信。

森と里山の保全

吉武美保子さん

新治里山公園指定管理者 NPO法人新治里山「わ」を広げる会事務局長。長年横浜の森と里山の保全に尽力し、農のある暮らしや人と自然のかかわりに詳しい。

緑あふれる幸せな光景

風に揺れる木々の葉、きらきら光る木漏れ日。

近代的な街と隣り合わせに、豊かな自然風景が広がっている横浜市緑区。

人と共存するやさしい緑の中で、地に根付いた時間が流れています。



新治市民の森&新治里山公園

今に残る貴重な里山空間

緑区には、昔から人々がていねいに手をかけてきた森や里山の空間が多く残されています。かつては薪や炭、生活道具に使う材料、野山の実りなどを育み利用していました。四季折々の身近な自然とともに、地域に根ざした暮らしや文化を大切にしています。森や谷戸を散策したり人が集えるようにしたオープンな緑地は「市民の森」や「公園」などに整備され、街のすぐそばにあります。この自然の中で、地元の人も遠くからの人もゆったり思いおもいに過ごせます。



にはる里山交流センター
吉武美保子さん

緑区は広い農地があちこちにあり、緑被率が40%以上と市内1位。30%を切る区も多い中、農や里山という身近な人の暮らしと接してきた緑が残っています。

それも、イノシシやクマが生息するような森ではなく、街の人に優しい緑。この気持ちよく暮らせるための緑は、横浜という大都市の中にある重要なコンテンツです。

新治地区は保全活動をする団体が田んぼや森、川の手入れをし、タヌキやカエル、多くの野鳥や昆虫など、他に類を見ないほど生き物の多様性が保たれています。新治里山公園は「にはる里山交流センター(旧奥津邸)」として、里山に集う人たちの交流の舞台となっています。(新治町887)



自然の中で自分らしく子どもが育つ

緑区では「プレイパーク」という遊び場や、園舎を持たず親自らが保育を行う「青空自主保育」といった自然の中で子どもの育ちの場をつくる活動があります。

プレイパークは子どもたちの「やりたい!」気持ちを大切にした遊び場です。子どもたちは学年や学区を越え、遊びを通して相手を理解していきます。「じっくり」も、「思い切り」もどっちもあっていい。「自分らしく」戻れる場所です。(三保町930-8)

三保ねんじゅ坂プレイパーク





神奈川県立 四季の森公園



お気に入りの公園でのんびり自由時間

緑区には谷戸や森、川沿いや街中などに大小様々な公園や市民の森が150カ所以上もあります。広い敷地、園内に里山や芝生広場、大型遊具、じゃぶじゃぶ池、野球場やテニスコートなどを持つところも。

丘陵にある県立四季の森公園は特に設備が充実しており、噴水や展望台、ジャンボすべり台などが子どもに人気。四季折々の景色は年齢問わず楽しめます。(寺山町～旭区上白根町)

近くの森や公園を、当たり前大切に

公園や市民の森では、近隣の住民がボランティア団体を組織し、行政からの支援も受けながら自分たちで公園を清掃したり、イベントに利用したりできる仕組みがあります。緑を大切に思う気持ちを持つ人が多く、安全に気持ちよく過ごせる緑地が、受け継がれています。

かつて不法投棄の多かった鴨居原の森は、「鴨居原市民の森愛護会」による継続的なクリーンアップ活動(清掃活動)が行われ、今では地域に愛される憩いの場となりました。「故郷の森」として思い出に残るよう、季節ごとに様々な行事やイベントが開催されています。(鴨居町)



鴨居原市民の森

農が育むサステイナブルなまち

芽吹きの中、鏡のように輝く水田や、実りの秋に映える黄金色の稲穂の波。
農の風景が人々の心を癒し、子どもたちは作物が育つ様子を肌で感じながら成長します。
大地を耕し、収穫を喜びおいしく味わう……人の暮らしの原点がこのまちにはあります。

横浜屈指の農業のまち・みどり

都市農業が盛んな横浜市。
特に緑区は昔からの農地が保たれ、
今なお農業が盛んな区です。
「地域の人に、新鮮でおいしい野菜を
食べてもらいたい」
「もし大災害が起きたとしても、
ここに食料があると知ってもらいたい」
そんな思いから
農家が経営する直売所も多く、
農業を体験できる機会も豊富です。



緑区の農DATA

(2020年農林業センサスより)

樹園地の経営耕地面積が
市内1位!

農畜産物を消費者に
直接販売している経営体の数は111、
市内2位!

少量多品目の生産をしている農家が多く、
いろいろな種類の野菜がある。

経営耕地総面積(田畑・樹園地)は
市内3位!

区内の直売所を紹介するマップや、市内産の農畜産物を使った料理を提供する飲食店を掲載したマップを緑区役所や直売所などで配布しています。



農で感じる幸せ“地産地消”

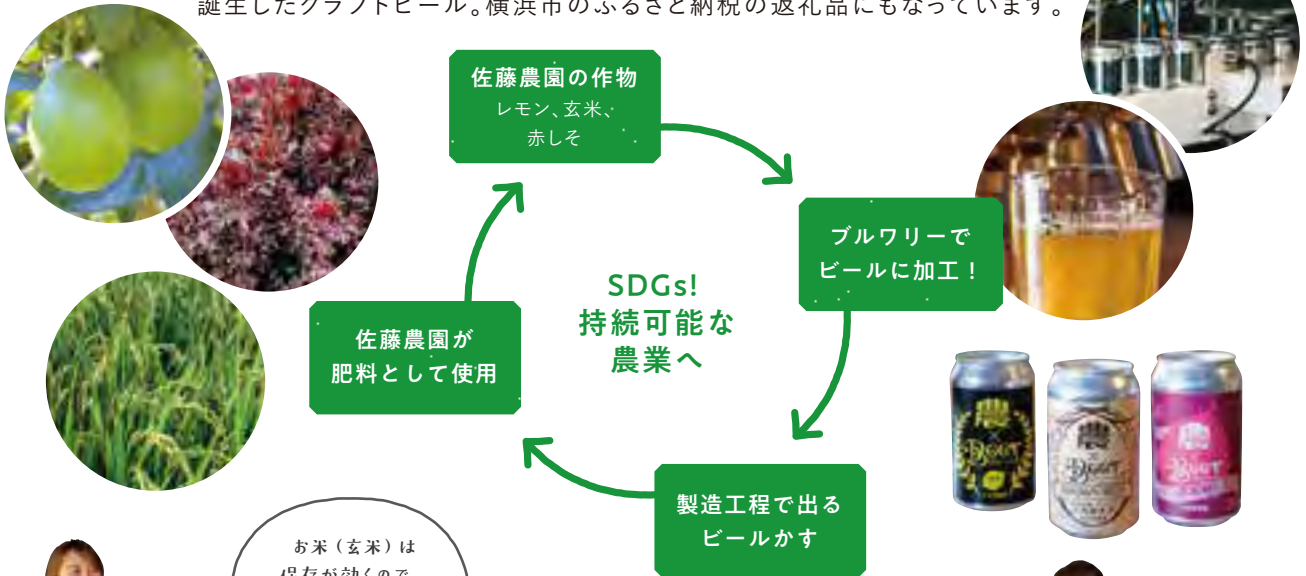
地場産の農畜産物を地域の人が消費する「地産地消」。採れたての新鮮な作物を顔の見える農家から購入できる安心感や、浜なし・浜ぶどうといった収穫量が限られているブランド作物、流通に乗らないレアな野菜を購入できる魅力があります。



注目！みどりの農TOPIC

緑区産クラフトビール 農×Beer (のびーる)

生産される作物をビールにして地域の方々に味わってもらい、身近にある農業や醸造所の存在を知ってもらいたいとの願いが込められて誕生したクラフトビール。横浜市ふるさと納税の返礼品にもなっています。



お米（玄米）は保存が効くので、年中ビールを生産でき、多くの量を出荷できます！

佐藤農園
佐藤愛美さん

野彩家 佐藤農園

できるだけ農薬を使わない栽培方法で、年間100種類以上の作物を育て直売。
(十日市場町819-10)



世界の人が横浜・十日市場をビールで知ってくれるようになったらすごく嬉しいです。
併設するパブでも気軽に飲んでもらうことができます。



TDM 1874 Brewery
石田美寿々さん

TDM 1874 Brewery

150年続く地元の酒類販売業「坂口屋」が平成29年よりオープンしたクラフトビール醸造所。パブ&リカーストアを併設。(十日市場町835-1)



卵屋さん直営！直売所が素敵なスポットに♡



前田養鶏直売所

まるでおしゃれなカフェのようなこの建物は、北八朔町で60年間養鶏業を営む前田養鶏場の直売所です。卵の直売に加え、月に数回ランチタイムにキッチンカーが開店したり、雑貨なども販売しています。(北八朔町1210-4)



新鮮な卵をふんだんに使った濃厚プリンと台湾カステラも大好評



子育てしやすい施設や制度

豊かな自然環境がどのエリアにも広がって、のびのびと子育てするのにぴったりな緑区。
自然を生かした教育や保育を行う場もあり、子育てをサポートする制度や活動が整っています。

緑区地域子育て支援拠点 いっぱ



親子の居場所でほっとできる

初めての子育てで慣れないことがいっぱいでも、このまちなら、頼れる先や相談窓口があちこちにあります。少し助けてほしい、情報がほしい、ちょっと休憩したい……。そんな時には、ご近所にある“親子のひろば”へどうぞ。緑区の子育ての中核施設である「いっぱい」では、子どもを遊ばせたり、絵本の読み聞かせを楽しんだり。ランチタイムに利用者が一緒に食事をとれる日もあり、気の合う仲間や相談できる先を見つけることができます。



いっぱい施設長
松浦千恵さん

この地域には、緑が多いことを大切に思い暮らしている人が多いのかなと思います。穏やかであくせくしていない人が多く、一緒に子育てをしているという仲間のつながりがつくりやすい地域性があるように感じます。



0歳から未就学児の親子がいつでも好きな時に来て、遊んだりお話ししたりのんびりゆったりする場。子育てのヒントや情報も得られ、子どものことや、自身についての相談もできます。(十日市場町817-8)



教育や文化活動を深められる

緑区には多くの学校があるほか、図書館や文化発信に特化した公共施設もあります。読書をしたり、創作活動をしたり。たっぷりの自然に囲まれたこのまちで、大人も子どもも、じっくりと学びを深めてください。



緑区民文化センター
みどりアートパーク

かつての街道沿いの要衝だった長津田宿のある地に文化芸術の発信拠点があります。「文化芸術を通じて地域の人々の絆をつくる」ことを目的に、経験を重ねたスタッフたちが多彩な文化の催しを企画しています。(長津田2-1-3)

アートや芸術作品の展示や公演だけでなく、地域の子どもや大人が参加できる講座やイベント、アートフェスも開催しています。

4年前に引っ越してきてから、みどりアートパークや緑公会堂で寄席をやらせてもらっています。緑区には大山街道や中原街道、鎌倉道もあって、たくさんの人が行き交ってきた歴史あるところなんだとわかってきました。各地の演芸場や会場に行くんですけどね、JR横浜線は乗り換えがしやすく、遠方へはエイヤツと新横浜から新幹線でも行けちゃう。自分にとって緑区は、文化的な魅力もあるし、いろんなところへ自由自在に行ける場所です。



落語家
瀧川鯉丸さん



緑図書館



緑図書館キャラクター
ぶっくまおやこ

人生をより深く、豊かにしてくれる読書。本の読み聞かせでは、親子の絆を深めたり、言葉や感性を磨いたりすることもできます。緑図書館では、赤ちゃん向けの絵本選びに迷った時のために緑図書館オリジナルの「絵本セット」を用意。地域をあげて、子どもと本をつなぐ取組に力を入れています。学校や保育所などへの貸出しや、読み聞かせも実施しています。(十日市場町825-1)

人のつながり まちを居心地よく楽しく彩る

「子どもたちに安全に過ごしてほしい」、「自然を愛で、手入れしながら楽しいイベントもしてみたい」……ただサービスを受け取るだけではなく、住民自身も何かができる。そんな人と人をつなぐのりしろならぬ”かわりしろ”が、緑区にはたくさんあります。



人が集い、活動できる地域の居場所

地域の人が集える場として「居場所」と呼ばれる新しいスポットが増えています。子育て・シニア・多文化交流・アートなど共通の関心ごとを持つ仲間たちの活動拠点となっています。



ぶらっと kircafe

インド人をはじめとする外国からの住人が多い霧が丘団地で、支え合う地域をつくりたいと発起されたコミュニティカフェ。ママ友やシニア、多文化交流などいくつものグループが集まり運営されており、カフェ営業のほか、高齢者や子ども向けのプログラムを実施。(霧が丘3-26-1 205 霧が丘商店会)

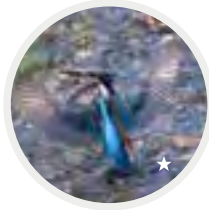


職住一体型地域ステーション Co-coya

中山の住宅街の一角にある、築70年の空き家を日本の伝統工法を使ってリノベーションしたシェアオフィス&コミュニティスペース。パティシエや画家、ペンガラ染め職人、陶芸家といったアーティストが入居し、イベントには地域内外から人が集まります。(中山5-9-1)

川を舞台にした市民活動

緑区には、鶴見川や恩田川をはじめ、美しい自然が残る川沿いをフィールドに活動する市民の姿もあります。



鶴見川鴨居河川敷を拠点に、憩いの場づくりのために河川敷の清掃や植栽の手入れなど環境保全活動をしているボランティアグループ。散策やカヌーなど、川をフィールドにしたアクティビティを楽しんでいます。(鶴見川鴨居河川敷周辺)

みどり・川と風の会



大学生がまちに元気を吹き込む

緑区には6つの大学があり、学生と地域の交流も盛んです。



神奈川大学体育会サッカー部・竹山団地プロジェクト「竹山カフェ」

竹山団地では神奈川大学サッカー部の学生が寮生活を送っており、学生たちは自治会の防災訓練や花火大会、スマホ相談など住民をサポートしながら交流しています。団地内商店街にある神奈川大学サッカー部食堂にはコミュニティカフェもオープン。介護予防教室などを運営し、学生にとっては社会経験を積む場にもなっています。(竹山3-1-8 県公社竹山団地3101棟14号)

みどりスポーツフェスティバル



緑スポーツセンターで毎年開催されるスポーツ体験会。ナインボールやポッチャ、カローリングなど、子どもから大人まで楽しめるスポーツを体験!親子のふれあいや地域の人との絆を深められます。(本イベントについてはP13、緑スポーツセンターについてはP16にも記載しています)

スポーツイベントで仲間をつくろう!

地域の運動会のほかにも区をあげてのスポーツイベントがあり、区民同士が交流できます。同じスポーツを楽しむ仲間を見つけてみては?!



緑区ランニングフェスタ

日産スタジアムがある新横浜公園で開催される5kmのロードレース大会。成績優秀者には横浜マラソンの出走権がプレゼントされ、企業の陸上競技部の選手をゲストランナーに迎えるなど活気あるイベントです。(本イベントについてはP14にも掲載しています)

緑区の自治会

活発でオープン！
ご近所を楽しもう！

自治会は、地域をつくる立役者。
転入者も代々続く住民も、
自主的な組織としてつながり合い、
自分たちの暮らす地区が気持ちよく
安心して住めるよう活動しています。



花火大会
(竹山地区)



桜まつり
(鴨居地区)

盆踊り大会
(寺山町自治会)



緑区には122の自治会があり、会員の親睦・交流のための行事をはじめ、町の美化活動、ごみの分別収集の呼びかけ、防犯・防災活動などを行っています。住民同士の親睦を図る運動会や盆踊り、夏祭り、餅つき大会などの地域のイベントも開催しており、コロナ禍の休止を経て行事や活動を再開し始めたところも多くあります。社会全体で在宅での働き方が広がったり、子どもの貧困や高齢者の独居などが身近にあることも浮き彫りになってきた現在、自治会をはじめとした小さな範囲での住民相互の活動の大切さが大きく見直されるようになりました。



防犯パトロール
(長津田地区)

街の
にぎわい

緑区の商店街一挙公開!

中山、長津田、鴨居、十日市場……緑区のにぎわいある街はどこも店舗や施設が充実し便利なのが魅力です。商店街も区内6カ所にあり、おしゃれなショップや昔ながらのなごみお店が数多く加盟。盛大なお祭りやお花見を運営したり、地道な防犯活動を行うなど、地域と一緒にまちづくり活動を担っている存在です。



中山商店街

JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅の南北に広がる緑区最大の商店街。毎年11月3日に盛大な「中山まつり」を開催。県立四季の森公園やよこはま動物園ズーラシアへのアクセスポイント。



竹山団地中央商店会

竹山団地の中にあるほのぼのとした雰囲気のある商店街。池の中のカモや、野鳥のスポットとしても知られる地域の憩いの場。JR線「鴨居」駅からバスで10分ほど。毎年夏に花火大会を開催。



長津田商店街

JR横浜線、東急田園都市線・こどもの国線が通る「長津田」駅周辺の商店街。長津田地区は旧大山街道の宿場町として栄えた歴史的財産に富み、「納涼盆踊り大会」や「長津田まつり」などを開催。



緑新栄会

「中山」駅南口の線路沿いにある商店街。飲食店やスナックなどが多く、ネオン輝く昭和レトロな街並みが「緑区遺産 第1号」に認定されている。夏には大人も子どもも楽しめる納涼祭を開催。



鴨居商栄会

JR横浜線「鴨居」駅近くの商店街。春の鴨居桜まつりや冬の風物詩「カモイルミネーション」など季節を感じるイベントで賑わう。「関東の富士見百景」に選ばれた鶴見川にかかる鴨池橋へも近い。



霧が丘商店会

団地内にありながら外からの利用者も多い。商店街から子どもが屋内で自由に遊べる「ログハウス」のある霧が丘公園へも歩道が続く。地域全体でインドとの交流が盛んで国際色ある店舗も増加中。

ココロ踊るイベントが
たくさん!

緑区カレンダー

3月

春の訪れを感じに鶴見川へ♪

鴨居桜まつり

鴨居東本郷
農専地区付近



満開の桜並木と50ものブースや屋台を楽しめる盛大なお花見イベント。

6月

笑顔あふれるスポーツ体験

みどりスポーツフェスティバル

緑スポーツセンター



小さな子どもから大人まで、色々なスポーツ種目を楽しみながら体験しよう!

7月

夏の風物詩!大輪の花火と屋台

竹山花火大会

竹山団地
中央商店会



たくさんの出店ブースが軒を連ねる中で、色とりどりの花火を堪能。

8月

子どものまちづくりイベント

Mini Mini Midori プラス SDGs

緑公会堂



学区や学年を越えて集まった子どもたちが主体となり、お店や街の施設を運営。

8月

夏と思ったら盆踊り!

夏まつり・ 盆踊り大会

緑区各地域



屋台や抽選会、昔ながらの太鼓の音に合わせた踊りで盛り上がります。

10月

緑と森のフェスティバル

緑区民まつり

四季の森公園、緑区役所、緑公会堂ほか

緑区の魅力が大集結! 飲食ブースや区民によるステージ発表、各種体験や展示が多数。



季節折々のイベントやお祭りは、迎える人も訪れる人も、誰もが主役の晴れの日です。人と人のつながりを感じながら、「楽しいね」や「おいしいね」が笑顔とともにあふれるひと時を、さあ、一緒にどうぞ。

他にもさまざまなイベントがたくさん開催されているよ。ぜひ地域の情報をチェックしてみてね。

緑区キャラクター「ミドリん」



11月

地域をあげての恒例イベント

中山まつり・長津田まつり

(中山まつり)中山駅南口商店街通り
(長津田まつり)大林寺山水閣広場



40回以上の開催を重ねる駅前商店街の盛大なお祭り!(中山まつり)



楽しい催しが盛りだくさん!長津田地区の秋の恒例行事。(長津田まつり)



11月

赤ちゃんや就学前の子どもたち集まれ

みどりっこまつり

緑公会堂にて



ステージやおはなし会、近隣の保育園情報なども紹介。



11月

ご近所が交流するローカルなお祭りも

ひがほん郷まつり

東本郷小学校にて



“ひがほん”とは東本郷のニックネーム。コロナ禍を経て、待ち望まれたお祭りです。



12月

ビギナーもベテランも楽しくランニング

緑区ランニングフェスタ

新横浜公園にて



緑あふれるフィールドをみんなで駆けぬけよう!

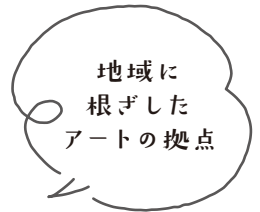




こんな時、あんな時に出かけたい

公共施設情報

文化・芸術に
ふれたい!



緑区民文化センター

みどりアートパーク

本格的な演奏会や演劇ができる334名収容のホールのほか、リハーサル室・ギャラリー・練習室・会議室があります。音楽やお芝居だけでなく寄席やダンス、講演会、集会、各種展示など多彩な催しを通年開催。



この施設はP8でも紹介しています。(長津田2-1-3 JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線「長津田」駅徒歩4分)



508席の
大規模ホール

緑公会堂

緑区役所に併設している緑公会堂の中の講堂（多目的ホール）は、音楽やダンス、演劇など地域の皆さんの発表や催しにぴったり。控室と会議室もあり、講習や会議にも使えます。



写真は横浜市消防音楽隊による避難訓練コンサートの様子。
(寺山町118 JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅徒歩5分)





この施設はP8でも紹介しています。
(十日市場町825-1 JR横浜線
「十日市場」駅徒歩4分)

緑図書館

10万冊以上の蔵書の中から1人10冊まで貸出し。絵本や児童書、地図や新聞・雑誌はもちろん外国語図書や紙芝居、文学作品の朗読を録音したCDブックもあります。季節などのテーマに合わせた展示や年齢別のおはなし会の開催など、楽しい催しも。

市民が本を持ち寄る小さな図書館 「まちライブラリー」

緑区には15か所あり、設置場所は、みどリーむ(緑区市民活動支援センター)、緑区地域子育て支援拠点(長津田地区センター、長津田地域ケアプラザ)、緑区内のすべての郵便局(10局)、Tama Cafe(台村町)です。



多文化共生 誰もが住みよい 地域へ

多様な文化に
ふれられる

緑区の
知の拠点!

みどり国際交流ラウンジ

緑区には、約80の国・地域の外国人市民が暮らしています。言葉や文化、習慣が異なる外国人と日本人がお互いを理解し合えるように、外国人の支援や相談窓口、日本語を学ぶ支援などを行っています。



地域との交流や国際交流イベントも開催。日本語が分からない外国人のための通訳ボランティアも派遣しています。
(中山1-6-15 パームビュールビル5階・6階 JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅徒歩2分)

スポーツ したい!

体を動かすって
気持ちいい!

緑スポーツセンター

市民が気軽にスポーツを楽しめる施設です。大中小3つの体育室ではバドミントン、卓球、バスケットボール、バレーボール、フットサルなどができ、機器を備えたトレーニング室でパーソナルトレーニングも受けられます。



各種球技や親子リトミック、ヨガ教室など多くの教室を開催!
(中山1-29-7 JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅徒歩3分)

地域交流の場

もたくさん!



最初の
一歩を応援!

緑区市民活動支援センター

みどりーむ

市民団体やNPO、自治会、ご近所や趣味の仲間といった市民の自主的な地域活動を支援する施設が横浜市では各区にあります。緑区にある拠点は中山にある「みどりーむ」。仲間とサークルを立ち上げたい、会議や印刷のできる場所を探している、何か活動したいので情報が欲しいというときに利用できます。

地域で活動する人たちの交流イベント「Open!みどりーむ」



子育てや趣味、福祉などさまざまな分野に踏み出した市民団体が、みどりーむを舞台に活動中!市民活動や生涯学習の相談、暮らしの中で知りたい各種情報の発信も行っています。
(中山4-36-20 JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅徒歩7分)



研修室(多目的室)、和室、ミーティングサロン、図書コーナーなどがあり、地域の人たちが利用できます。



ご近所の
集いの場

コミュニティハウス

区内の小学校などに併設され、地域住民の集まりや身近な生涯学習に利用できます。大人や子どものための学習・趣味の講座も開催しています。

東本郷小学校コミュニティハウス／竹山小学校コミュニティハウス／森の台小学校コミュニティハウス／山下みどり台小学校コミュニティハウス／霧が丘コミュニティハウス／いぶき野小学校コミュニティハウス

趣味や
運動など多目的に
使える場!

地区センター

緑区内に4か所ある広めの交流施設。個人やグループで気軽に利用できます。体育室や調理室、ゲームのできる娯楽コーナーなど交流やスポーツのためのスペースが充実しています。

白山地区センター／中山地区センター／十日市場地区センター／長津田地区センター



写真はケーキ作り教室と“背骨コンディショニング”講座。他にも草木染め教室やロビーコンサート、大人のための食育講座等の開催、地域団体の活動や集会などに利用されています。





地域ケアプラザって、 どんなことをしているの？



地域の身近な相談窓口

- 高齢者の介護や成年後見制度の利用など生活全般の無料相談と、関係機関との連絡調整
- 高齢者の方々（要支援1・2の認定を受けた方、事業対象者の方）を対象に、必要なサービスの利用計画（介護予防ケアプラン）を作成 など

地域活性や交流の拠点でもあります！

- 体操教室や食事会、健康講座など生活に役立つさまざまな行事や講座といった催しも開催
- 地域活動の紹介や、子育て・障害やボランティアに関する情報の提供
- 多目的ホールや調理室などスペースの貸出し
- ボランティア活動の相談の受付

地域ケアプラザ

身近な
福祉・保健の
拠点！

高齢者や子ども、障害のある人など、すべての地域住民の健康や福祉に役立つ施設です。緑区内には7か所の“ケアプラ”があります。
東本郷地域ケアプラザ／鴨居地域ケアプラザ／中山地域ケアプラザ／山下地域ケアプラザ／十日市場地域ケアプラザ／霧が丘地域ケアプラザ／長津田地域ケアプラザ



緑区地域
子育て支援拠点

いっぽ

独立した
建物で、
誰でも気軽に！

0歳から就学前のお子さんと保護者、妊娠中の方が自由に来て過ごせる場所です。絵本やおもちゃがあり、赤ちゃんがゆったり過ごせます。地域のイベントや子育てに関する情報が充実しており、子育て中の不安なことや知りたいことなど、スタッフになんでも気軽にお話してください。

この施設は、P7でも紹介しています。（十日市場町817-8 JR横浜線「十日市場」駅南口徒歩3分）

子育て・福祉 ニーズに沿った施設 あれこれ

近くの
広場に
行ってみよう

親と子の つどいの広場



中山と鴨居には、マンションの一室を使った親子の居場所もあります。



みどりっこ親子の居場所はなまる

（台村町332-1 第二丸正ビル201
JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅南口徒歩3分）



つどいの広場 みらいポケット

（鴨居1-11-2リバーサイド鴨居101
JR横浜線「鴨居」駅徒歩5分）



「老人福祉センター横浜
市緑ほのぼの荘」(十日市場町825-1 JR横浜線
「十日市場」駅徒歩4分)

シニアに
とっての
くつろぎの場

老人福祉センター

緑ほのぼの荘

高齢であっても健康で明るい生活を楽しめるように……と高齢者の生きがいづくりやくつろぎの場として利用できる施設です。健康相談、趣味の教室、レクリエーションの場の提供など、高齢者を支援します。

こどもの国
(青葉区)



3路線が
利用可能!

旧長津田宿の
歴史ある
地区。

霧が丘団地や
若葉台団地
(旭区)へは
十日市場駅から
バスで。



緑区ってこんなまちMAP

長津田、十日市場、中山、鴨居……。JR横浜線上に東西に広がる緑区は、新幹線や高速道路へもアクセスがよく、遠くへ行くにも近くで暮らすにもちょうどいいまち。
緑を生かす環境と調和した新しい住宅街や、人が交流できるよう計画された集合住宅も登場。
昔ながらの人とのつながりが残るまちに、商店街も活気がいっぱい。
新しさと懐かしさ、伝統の風土に現代的な感性が共存する懐の深いまちです。

丘陵と川の風景

鶴見川とその支流が流れ、丘陵地には谷戸とと呼ばれる谷や沢があり、手入れされた森林や里山が今でも広く残されています。

バスも多数！

JR線の駅からは横浜市営、東急、相鉄、神奈川中央交通（神奈中）の各社のバスが数多く発着。駅から離れたところへもアクセスしやすい！

緑区&周辺MAP





下／右から左へ松浦千恵さん(緑区子育て支援拠点いっぽ)、
吉武美保子さん(にいほる里山交流センター)、
石田美寿々さん(TDM 1874 Brewery)、
佐藤愛美さん(佐藤農園)、瀧川鯉丸さん(落語家)
上／緑区区政推進課職員
(尾立裕紀[中]、中嶋俊輔[左]、小山瑞希[右])

[座談会] ナビゲーターと語らう緑区の魅力 緑とつながる縁がある

本書のナビゲーターを担ってくれた皆さんと、本書の制作年度に区のPRを担当した緑区区政推進課の担当者が集まり、緑区の魅力やそれを維持し発展するアイデア、さらに、緑区の価値をどうしたら内外に伝えられるのかを語り合った様子をお伝えします。

緑区には、“緑”を選んで 住む人が多い？

松浦：緑区は穏やかに子育てができるまちだと思います。生活の優先順位の中で、効率や利便性よりも、緑があることや、余白のようなものを大切にしているというか……。心にゆとりがあるので「一緒に子育てしていこうよ」という仲間ができやすい地域のような気がします。

瀧川：私は都心に近いところに住んでいた時、子どもが保育園に全然入れず困っていたところ、緑区に引っ越してきたらすぐにいい幼稚園に入れました(笑)。落語家って寄席で各地に出向くのですが、緑区は緑が多くてのどかなのに、実は新幹線にもすぐに乗れるし、都内にも出やすい。意外と交通の便もいいことに驚きました。

吉武：緑が見えているということ



は、生活に対する安心感そのものでもあります。家から外を眺めた時に、建物やビルではなく森の稜線が目に入ってくるのは、人間の生き物としての感性に何か響いてくるものがあると思います。まさに、人間のDNAの底にある「自然との共生」が、ここ緑区にはありますよね。

若い人も、新しい人にも、 オープンで ゆとりのある緑区

佐藤：私が農業を始めたこの10年くらいで、若い世代のお客様や農業に関心を持つ方が増えたように感じます。新しいマンションに越してきたばかりの方からハーブ栽培について質問を受けたり、直売所でお客様同士が野菜料理のレシピ交換で盛り上がるなど、コミュニケーションが盛んです。

松浦：近年、自治会の加入率が下がり、公園愛護の活動も新しい人が参加しにくいと社会課題になっていますが、緑区は活動がオープンで、若い人が入りやすい雰囲気がありますよね。

石田：私自身も緑区で子育てして



いて、収穫体験など子どもと一緒に参加できるイベントもあるし、飲食店も子連れOKでやさしく受け入れてくれるところが多い。うちのお店(TDM 1874 Brewery)に来るお客さんは、すでに緑区の魅力を知っていて、緑区が好きな方が多く、お店を介してお客さん同士のコミュニティが生まれています。

小山：緑があるから子育てしやすい、緑があるから暮らしやすい。皆さんがそのように口を揃えることが、まさに緑区の魅力なのだと再認識しました。

吉武：緑って当たり前のようにそこにある存在ではなく、実は地域の人の手で守り育てられているものなんです。三保、新治、鴨居原、長津田宿といった市民の森も、緑を舞台にしたコミュニティがあって、そこに関わることで自分も「緑の生産者」の一部である

と感じられる。すると、農家の方や緑を保全してくださる方への感謝の気持ち生まれ、緑を介して「ありがとう」の交換ができる関係性が育まれます。

尾立：緑区は、農体験や植樹、川の保全など、自然体験ができて、なおかつほどよく便利。何より活動をされている皆さんがいつも楽しそうです。この緑が保たれているのも、自治会やさまざまな地域団体の皆さんの努力に支えられていることがわかり、ありがたい気持ちでいっぱいです。

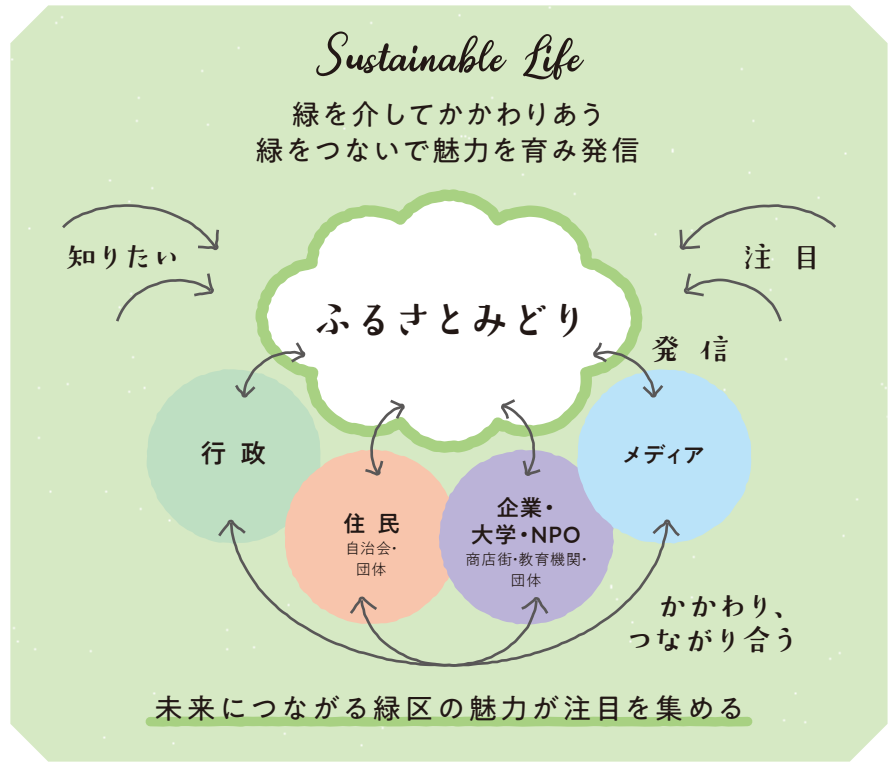
中嶋：「ふるさとみどり」は緑区の基本目標にもなっています。ふるさとのような里山の風景があって、人がありのまま自然体で暮らせるまちであることがよくわかりました。

“緑”と“縁”を大切に、サステナブルな緑区を未来につなぐ

佐藤：緑区の魅力って「自然と都会が隣り合わせ」なところだと思います。

瀧川：都会すぎることなく、自然、住宅地、歴史、未来……いろんなところが接している緑区を一言で言い表すならば、「“中心地”じゃない“居心地”」ってところでしょうか。

吉武：緑区の魅力を語る中で、自ずと“緑”がテーマになりましたが（笑）、よく似た文字で“縁”という言葉があります。人と人をつなぐ縁（えん）とも読み、端っこを表す縁（ふち）とも言います。実は違う環境と環境が合わさるところが縁（ふち）であり、街道の交差や、緑とまちが交錯するのが、



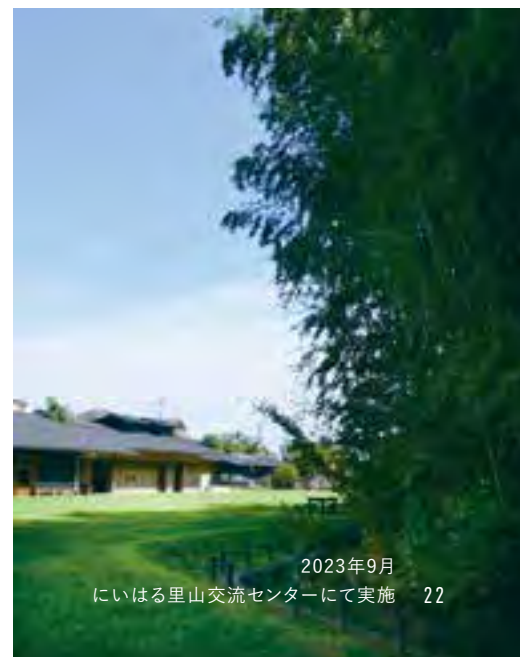
この座談会で、緑区の魅力は「緑とのかかわり合い」から生まれていることがわかりました。商業や観光、交通利便性、教育・子育て環境など、さまざまな魅力も、人と人、自然とのかかわり合い、縁をつなぎ、コミュニケーションを重ねていくことで、内外に発信され、緑区の魅力が広まっていきます。

ここ緑区なんですよ。違う環境同士があるからこそ、お互いに思いやりがないと関係性は続いていかない。だからこそ緑を大事にする緑区であってほしいですね。

石田：私はあえて横文字で「サステナブル」という言葉で緑区を表現したいです。緑イコール田舎のイメージがあるけれど、逆に今はおしゃれで最先端だと思うんです。地産地消の美味しい野菜やクラフトビール、自然に近いのどかな暮らし。緑区で送れるサステナブルなライフスタイルが、むしろ今の時代に求められていると言えるのかな、と。

中嶋：緑区では、まさに人と人、人と自然とのかかわり、コミュニケーションの積み重ねによって、地域の魅力が育まれていることがわかりました。私たち区役所の職員も、さまざまなかかわり合いの中で魅力を育む一員であるという意識をもって、窓口を訪れる方にもしっかり緑区の魅力を伝えていきたいと思います。今日はありがとうございました。

区の職員も 緑区の魅力を実感！



緑区の区民利用施設リスト

● 子育てでつながる

緑区地域子育て支援拠点 いっぼ (P.07、P.18)	十日市場町817-8	TEL 989-5850	FAX 989-5851
親と子のつどいの広場 (P.18)			
● みどりっ子親子の居場所 はなまる	台村町332-1 201	TEL 932-9122	FAX 932-9122
● みらいポケット	鴨居1-11-2 101	TEL 532-3313	FAX 530-0805

● スポーツ・外遊びを楽しむ

緑スポーツセンター (P.16)	中山1-29-7	TEL 932-0733	FAX 934-7048
十日市場スポーツ会館	十日市場町1633	TEL 983-9490	FAX 983-9490
霧が丘公園こどもログハウス きりっ子ランド	霧が丘5-24	TEL 922-0991	FAX 922-0991

● 文化・芸術を身近に感じる

緑区民文化センター みどりアートパーク (P.08、P.15)	長津田2-1-3	TEL 986-2441	FAX 986-2445
緑図書館 (P.08、P.16)	十日市場町825-1	TEL 985-6331	FAX 985-6333
緑公会堂 (P.15)	寺山町118	TEL 930-2400	FAX 930-2393

● 地域で暮らす・活動する

緑区市民活動支援センター みどリーむ (P.17)	中山4-36-20	TEL 938-0631	FAX 939-5401
みどり国際交流ラウンジ (P.16)	中山1-6-15 5・6階	TEL 532-3548	FAX 532-3549
老人福祉センター 緑ほのぼの荘 (P.18)	十日市場町825-1	TEL 985-6323	FAX 985-6324
地区センター (P.17)			
● 白山	白山1-2-1	TEL 935-0326	FAX 935-6039
● 中山	中山2-1-1	TEL 935-1982	FAX 935-1983
● 十日市場	十日市場町808-3	TEL 981-9573	FAX 982-3161
● 長津田	長津田町2327	TEL 983-4445	FAX 983-6945
コミュニティハウス (P.17)			
● 東本郷小学校	東本郷5-40-1	TEL 475-0707	FAX 475-0707
● 竹山小学校	竹山3-1-16	TEL 939-3099	FAX 939-3099
● 森の台小学校	森の台13-1	TEL 937-5602	FAX 937-5602
● 山下みどり台小学校	北八朔町2031-3	TEL 933-0012	FAX 933-0012
● 霧が丘	霧が丘3-23	TEL 922-2100	FAX 922-0050
● いぶき野小学校	いぶき野14-1	TEL 981-3113	FAX 981-3113

地域ケアプラザ (P.18)			
● 東本郷	東本郷5-5-6	TEL 471-0661	FAX 471-0678
● 鴨居	鴨居5-29-8	TEL 930-1122	FAX 931-2203
● 中山	中山2-1-1	TEL 935-5694	FAX 935-5695
● 山下	北八朔町218-13	TEL 931-6275	FAX 935-3883
● 十日市場	十日市場町825-1	TEL 985-6321	FAX 985-6325
● 霧が丘	霧が丘3-23	TEL 920-0666	FAX 922-6611
● 長津田	長津田2-11-2	TEL 981-7755	FAX 981-7575
緑区福祉保健活動拠点	中山2-1-1	TEL 931-2478	FAX 934-4355

● そのほかの主な公共施設

横浜市役所	中区本町6-50-10	TEL 671-2121	
緑警察署	緑区中山4-36-13	TEL 932-0110	
緑消防署	緑区中山4-36-19	TEL 932-0119	FAX 932-0119
資源循環局緑事務所	緑区長津田みなみ台5-1-15	TEL 983-7611	FAX 982-7973
みどり環境局*北部農政事務所	都筑区茅ヶ崎中央32-1	TEL 948-2477	FAX 948-2488
水道局青葉水道事務所	青葉区大場町41-1	TEL 974-2331	FAX 974-3127
緑税務署	青葉区市ケ尾町22-3	TEL 972-7771	
緑県税事務所	青葉区市ケ尾町27-5	TEL 973-1911	FAX 973-6738
港北年金事務所	港北区大豆戸町515	TEL 546-8888	FAX 546-8880
ねんきんサテライト青葉台	青葉区つつじが丘36-10 1階	TEL 981-8211	FAX 981-8212
横浜地方裁判所	中区日本大通9	TEL 664-8777	
横浜家庭裁判所	中区寿町1-2	TEL 345-3463	
横浜地方法務局	中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内	TEL 641-7461	
横浜地方法務局青葉出張所	青葉区荏田西1-9-12	TEL 973-2020	
関東運輸局神奈川運輸支局	都筑区池辺町3540	TEL 050-5540-2035	
軽自動車検査協会神奈川事務所	都筑区佐江戸町字宮田770-1	TEL 050-3816-3118	FAX 532-8072
ハローワーク港北	港北区新横浜3-24-6 1・3・4階	TEL 474-1221	FAX 474-0878
横浜北労働基準監督署	港北区新横浜2-4-1 3・4階	TEL 474-1251	FAX 474-1256
緑区社会福祉協議会	緑区中山2-1-1	TEL 931-2478	FAX 934-4355
横浜市北部斎場	緑区長津田町5125-1	TEL 921-5700	FAX 921-5775

※令和6年4月から名称変更

ライフイベント・お困りごと こんな時は

暮らしの手続きや困りごとの相談など、
どんなところでどんなことができるか見てみましょう。

● 戸籍・登録

窓口番号

住民票の写し・印鑑証明がほしい	戸籍課登録担当 21	TEL 930-2250
引越・世帯の変更手続きをしたい	戸籍課登録担当 22	TEL 930-2250
印鑑登録をしたい	戸籍課登録担当 22	TEL 930-2250
戸籍の全部(個人)事項証明(戸籍謄・抄本)がほしい	戸籍課戸籍担当 24	TEL 930-2247
マイナンバーカードの 申請・電子証明書の手続きをしたい	戸籍課登録担当 23	TEL 930-2254
出生届・婚姻届・死亡届を出したい	戸籍課戸籍担当 24	TEL 930-2247
土・日曜に住民票の写し・印鑑証明などがほしい	行政サービスコーナー	

● 年金

国民年金(20~59歳の自営業・無職の方など) について知りたい	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337
退職した時の年金 (20~59歳の自営業・無職の方など)の手続きがしたい	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337
国民年金保険料免除を申請したい	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337
配偶者に扶養されるようになった時の 年金の手続きがしたい	配偶者の勤め先	
厚生年金や障害厚生年金について知りたい	港北年金事務所	TEL 546-8888
障害基礎年金について知りたい	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337

どこに聞いたらいいか/
わからない時は

横浜市ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/>



横浜市 コールセンター

TEL 045-664-2525 **FAX** 045-664-2828

開所時間 8:00~21:00 年中無休

手続きや証明書を
発行する前に、
必要書類や条件などを
事前に確認してね



緑区キャラクター
「ミドリ」

● 赤ちゃん・子ども

母子健康手帳がほしい	こども家庭支援課こども家庭係 11	TEL 930-2332
妊娠中の体のことで相談したい	こども家庭支援課こども家庭相談 12	TEL 930-2356
母親(両親)教室について知りたい	こども家庭支援課こども家庭係 11	TEL 930-2332
出生届を出したい	戸籍課戸籍担当 24	TEL 930-2247
乳幼児健康診査を受けたい	こども家庭支援課こども家庭係 11	TEL 930-2332
予防接種を受けたい	横浜市予防接種コールセンター	TEL 330-8561
離乳食のことを相談したい	福祉保健課健康づくり係 38	TEL 930-2357
子育てのことを相談したい	こども家庭支援課こども家庭相談 12	TEL 930-2356
児童手当について知りたい	こども家庭支援課こども家庭係 11	TEL 930-2332
子どもを保育園に預けたい	こども家庭支援課保育担当 13	TEL 930-2331
小学生の居場所について相談したい (放課後キッズクラブ・ 放課後児童クラブについて知りたい)	こども家庭支援課学校連携・こども担当 11	TEL 930-2216
小中学校の入学・転校、 国・私立に入学した時	戸籍課登録担当 22	TEL 930-2252
小児医療費助成を申請したい	保険年金課保険係 25	TEL 930-2344
ひとり親家庭になったら	こども家庭支援課こども家庭支援担当 12	TEL 930-2432
国民年金保険料の 産前産後期間の免除を届け出たい	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337
子どもの虐待について相談したい	よこはま子ども虐待ホットライン	TEL 0120-805-240

● 福祉

生活に困っている時	生活支援課生活支援係 17	TEL 930-2318
障害者(18歳以上)について相談したい	高齢・障害支援課障害者支援担当 16	TEL 930-2433
障害児(18歳未満)について相談したい	こども家庭支援課こども家庭支援担当 12	TEL 930-2432
障害者(18歳以上)の支援機関が知りたい	高齢・障害支援課障害者支援担当 16	TEL 930-2433
障害児(18歳未満)の支援機関が知りたい	こども家庭支援課こども家庭支援担当 12	TEL 930-2432
高齢者の福祉・健康の相談がしたい	高齢・障害支援課高齢者支援担当 15	TEL 930-2311
70歳以上の敬老パスがほしい	高齢・障害支援課高齢・障害運営係 15	TEL 930-2317
はま 濱ともカードがほしい	高齢・障害支援課高齢・障害運営係 15	TEL 930-2317
介護保険	高齢・障害支援課介護保険担当 15	TEL 930-2315
● 要介護認定申請がしたい	または地域ケアプラザ	
● サービスが知りたい	高齢・障害支援課高齢者支援担当 15 または地域ケアプラザ	TEL 930-2311
● 資格・保険料について知りたい	保険年金課保険係 26	TEL 930-2341

●保健・衛生

がん検診を受けたい	横浜市けんしん専用ダイヤル	TEL 664-2606
HIV(エイズ)・梅毒無料検査を受けたい	福祉保健課健康づくり係 38	TEL 930-2357
肝炎ウイルス検査を受けたい	横浜市けんしん専用ダイヤル	TEL 664-2606
アスベスト(石綿)について相談したい	独立行政法人環境再生保全機構	TEL 0120-389-931
健康診査(後期高齢者医療制度被保険者)について相談したい	横浜市けんしん専用ダイヤル	TEL 664-2606
原爆被爆者への援助について知りたい	福祉保健課健康づくり係 38	TEL 930-2357
歯科相談をしたい	福祉保健課健康づくり係 38	TEL 930-2357
生活習慣病予防について相談したい	福祉保健課健康づくり係 38	TEL 930-2357
予防接種を受けたい	横浜市予防接種コールセンター	TEL 330-8561
心の健康について相談したい	こころの電話相談 (横浜市こころの健康相談センター)	TEL 662-3522
飲食店の営業や食品衛生の相談がしたい	生活衛生課食品衛生係 36	TEL 930-2365
薬局などの開設について相談したい	生活衛生課食品衛生係 36	TEL 930-2366
理容・美容・動物取扱業などの営業について相談したい	生活衛生課環境衛生係 37	TEL 930-2368
受水槽・災害用応急井戸の相談がしたい	生活衛生課環境衛生係 37	TEL 930-2368
ネズミ・ハチ・衛生害虫などの駆除方法の相談がしたい	生活衛生課環境衛生係 37	TEL 930-2368

行政サービスコーナー


身近な駅などにあるから区役所の業務時間外でも証明書が発行できて便利。

 あざみ野駅・新横浜駅・日吉駅・横浜駅
ほか6カ所

開所時間 平日 7:30-19:00 /
土・日曜 9:00~17:00

休 所 祝日・年末年始 ※臨時休所あり

行く前に

横浜市 行政サービスコーナー 

発行できるもの

- 住民票の写し
- 住民票記載事項証明書
- 印鑑登録証明書
- 戸籍全部・個人事項証明書
- 戸籍の附票の写し
- 身分証明書
- 市民税・県民税課税(非課税)証明書
- 市税の納税証明書
- 固定資産課税台帳登録事項証明書
(土地・家屋 現年度分のみ、
納税義務者本人などからの請求に限る)

※証明書の種類や受付時間によって翌開所日以降の発行となる場合あり。あらかじめ確認を。

緑区のシンボル



緑区キャラクター「ミドリ」

緑区と同じ10月生まれ。
緑区の森や林の中に住んでいます。
得意技は光合成!
二酸化炭素を吸って、
酸素を生み出すことで、
地球温暖化防止に貢献しています。
でも、まだまだ、そのプロフィールには
謎につつまれている部分も…?

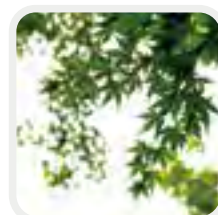


区の花 シラン



シンボルマーク

緑の木々のイメージを、
MIDORIのMの形を抽象化して
表現しています。
緑区政20周年を記念して、
緑区のイメージアップを
図ると共に、区の一体性の形成、
区民意識の向上のために、
平成元年に制定しました。



区の木 カエデ



● 医療

受診するべきか迷った時	横浜市救急相談センター	TEL #7119 TEL 232-7119
夜間急に病気になった時	横浜市夜間急病センター 横浜市北部夜間急病センター	TEL 212-3535 TEL 911-0088
休日に病気になった時	緑区休日急患診療所	TEL 937-2300
休日・夜間に歯が痛くなった時	横浜市歯科保健医療センター	TEL 201-7737
かかりつけ医を探したい	横浜市医師会地域医療連携センター	TEL 201-8712
在宅医療について相談したい	緑区在宅医療相談室	TEL 937-2303
国民健康保険について知りたい	保険年金課保険係 26	TEL 930-2341
後期高齢者医療制度について知りたい	保険年金課保険係 25	TEL 930-2344
医療費助成を受けたい		
● 小児・重度障害者・ひとり親家庭等	保険年金課保険係 25	TEL 930-2344
● 指定難病	高齢・障害支援課高齢・障害運営係 15	TEL 930-2317
● 小児慢性特定疾病医療等	こども家庭支援課こども家庭係 11	TEL 930-2332
● 精神通院医療	高齢・障害支援課障害者支援担当 16	TEL 930-2433
医療系免許 (医師、歯科医師、薬剤師、看護師など)の 手続きがしたい	生活衛生課食品衛生係 36	TEL 930-2366
救急証明がほしい	緑消防署	TEL 932-0119

● 税金

市民税・県民税について知りたい	税務課市民税担当 35	TEL 930-2261
軽自動車税(種別割)(原付バイクを含む) について聞きたい	税務課市民税担当 33	TEL 930-2264
固定資産税 ● 土地について聞きたい	税務課土地担当 34	TEL 930-2268
● 家屋について聞きたい	税務課家屋担当 34	TEL 930-2274
自動車税(種別割)について聞きたい	緑県税事務所	TEL 973-1911
市民税・県民税課税(非課税)証明書がほしい	税務課市民税担当 33	TEL 930-2261
固定資産についての証明書がほしい	税務課土地担当 34	TEL 930-2268
納税証明書がほしい	税務課収納担当 32	TEL 930-2283
確定申告について相談したい	緑税務署	TEL 972-7771
相続税・所得税 (医療費控除・住宅借入金等特別控除など) について相談したい	緑税務署	TEL 972-7771

● ペット

犬を登録したい	生活衛生課環境衛生係	37	TEL 930-2368
犬や猫の飼育について相談したい	生活衛生課環境衛生係	37	TEL 930-2368
狂犬病の予防注射について相談したい	生活衛生課環境衛生係	37	TEL 930-2368
猫の不妊去勢手術を受けたい	生活衛生課環境衛生係	37	TEL 930-2368
犬・猫などの小動物の死体処理を頼みたい	資源循環局緑事務所		TEL 983-7611

● ごみ・リサイクル

粗大ごみを出したい	粗大ごみ受付センター		TEL 0570-200-530(一般加入電話) TEL 045-330-3953(携帯電話やIP電話など)
ごみが不法投棄されている時	地域振興課資源化推進担当	41	TEL 930-2241
ごみとリサイクルについて知りたい	地域振興課資源化推進担当 資源循環局緑事務所	41	TEL 930-2241 TEL 983-7611

● 道路

道路の舗装・補修・側溝について聞きたい	緑土木事務所		TEL 981-2100
道路と民地の境界について聞きたい	緑土木事務所		TEL 981-2100
街路樹の手入れをしてほしい	緑土木事務所		TEL 981-2100

特別相談

区役所で弁護士・税理士に無料相談できるって知っていますか。

相談	専門家	いつ	予約できるとき	相談できること
法律相談	弁護士	①毎週金曜日 ②第1・第3月曜日 13:00～16:00 ※8月・12月は金曜日のみ	相談日1週間前 8:45から	相続・離婚・契約など 法律問題全般
税務相談	税理士	偶数月の第2火曜日 13:00～16:00 ※2月を除く	相談日2週間前 8:45から	所得税・相続税・贈与税など
司法書士相談	認定司法書士	毎月第2月曜日 13:00～16:00	いつでも	債務整理・不動産登記など
公証相談	公証人	毎月第3火曜日 13:00～15:00	相談日前日 15:00まで	遺言・任意後見・契約などの 公正証書
行政書士相談	行政書士	毎月第1月曜日 13:00～16:00	いつでも	官公署提出書類作成や相続・ 離婚・契約などの手続き方法
交通事故相談	交通事故相談員	毎月第3木曜日 13:00～16:00	相談日前日 15:00まで	示談や保険金の請求方法など
行政相談	行政相談員	毎月第4木曜日 13:00～15:00	予約不要	国や独立行政法人などの 仕事に対する意見・要望

予約・問い合わせ・相談場所 区政推進課広報相談係 TEL 930-2219 緑区役所1階10番窓口

詳しくは

もう目を
通しましたか？

みどり区区民生活・防災マップ



自宅周辺の危険・避難場所・
災害への備えなどを確認できる防災マップと、
施設などのことがわかる生活マップが一体に。

配布：緑区ウェブサイト・区役所広報相談係 ほか
ウォーキング、公園、農産物直売所などの
マップも公開中。

緑区 マップ 検索 🔍

● 住宅

耐震診断を受けたい	建築局建築防災課	TEL 671-2943
住宅用家屋証明がほしい ● 新築	建築局情報相談課	TEL 671-4503
● 中古	税務課土地担当 34	TEL 930-2268
不動産の登記事項証明書がほしい	横浜地方法務局青葉出張所	TEL 365-1300
罹災証明がほしい ● 火災被害	緑消防署	TEL 932-0119
● 火災以外の自然災害	総務課庶務係 43	TEL 930-2208
公的な住宅が借りたい ● 市営	横浜市住宅供給公社	TEL 451-7777
● 県営	かながわ土地建物保全協会	TEL 201-3673

● 公園・緑

公園の管理・整備(樹木・遊具)について聞きたい ● 新治里山公園・長坂谷公園・ 玄海田公園・北八朔公園・ 市民の森・ふれあいの樹林	みどり環境局*北部公園緑地事務所	TEL 353-1166
● 上記以外	緑土木事務所	TEL 981-2100

※令和6年4月から名称変更

● 交通

車庫証明について聞きたい	緑警察署	TEL 932-0110
運転免許証の手続き(更新・住所変更)がしたい	緑警察署	TEL 932-0110
運転免許証をなくした時	神奈川県警察運転免許センター	TEL 365-3111
原動機付自転車(125cc以下)の 登録・廃車をしたい	税務課市民税担当 33	TEL 930-2264
バイク(125cc以上)の登録・廃車をしたい	関東運輸局神奈川運輸支局	TEL 050-5540-2035
3輪・4輪軽自動車の登録・廃車をしたい	軽自動車検査協会神奈川事務所	TEL 050-3816-3118
交通事故相談を予約したい	区政推進課広報相談係 10	TEL 930-2219

● 仕事

仕事を探したい		ハローワーク港北	TEL 474-1221
会社を辞めた時	● 年金(20~59歳の方など)	保険年金課国民年金係 28	TEL 930-2337
	● 雇用(失業)保険	ハローワーク港北	TEL 474-1221
	● 健康保険	保険年金課保険係 26	TEL 930-2341
労働条件・解雇・労働災害・ハラスメントなどについて相談したい		横浜市 働く人の相談室 かながわ労働センター	TEL 681-6553 TEL 662-6110

● 海外渡航・国際交流

パスポート(旅券)	● 申請書がほしい	区政推進課広報相談係 10	TEL 930-2219
	● 申請したい	神奈川県パスポートセンター 横浜市センター南パスポートセンター	TEL 222-0022
外国語で相談したい		みどり国際交流ラウンジ	TEL 532-3548

● その他

消費生活相談をしたい		横浜市消費生活総合センター	TEL 845-6666
法律相談をしたい		区政推進課広報相談係 10	TEL 930-2219
ひきこもり等の相談をしたい(15歳~39歳)		よこはま北部ユースプラザ	TEL 948-5505
DVに関する相談をしたい		※緊急時は110番してください 横浜市DV相談支援センター(年末年始を除く) ①平日9:30~16:30 ②平日9:30~20:00 土・日・祝休日9:30~16:00(第4木曜日を除く) こども家庭支援課こども家庭支援担当 12	TEL 671-4275 TEL 930-2432

横浜市・緑区の最新情報はここから

1番充実している
メディアは
広報よこはま緑区版

毎月1日発行。
自治会を通じて配布されるほか、
駅・公共施設などにも
配架しています。
オンライン版もあり。

わかること

- 横浜市・緑区からのお知らせ
- 行政・施設のイベント
- 子育て教室・相談・検診の日程
- 楽しい・タメになる連載 など



/ 5~12面が
緑区版

SNSをいまずぐ
フォローしよう



横浜市LINE
公式アカウント

イチ推し

@cityofyokohama

横浜市・緑区からのお知らせ
配信以外にいろいろな
手続きもできて便利。
※緑区からのお知らせ受信には
設定が必要です。



X緑区公式アカウント

@midori_yokohama

緑区の魅力・イベントや
緑区で撮った写真、もちろん
真面目な行政情報も発信中。



緑区役所のこと

所在地 〒226-0013 緑区寺山町118
 アクセス JR横浜線・市営地下鉄グリーンライン「中山」駅南口 徒歩5分
 駐車場 有料 手続きなどで来庁する時は一定時間0円です。
 できるだけ公共交通機関で来庁してください。
 時間 月～金曜 8:45～17:00（祝日・年末年始は閉庁）
 （第2・4土曜 9:00～12:00は一部業務のみ）
 電話 045-930-2323（代表電話）
 ファクス 045-930-2228（区政推進課広報相談係）
 メール md-home@city.yokohama.jp
 ウェブページ <https://www.city.yokohama.lg.jp/midori/>



フロアガイド

4階 総務課

窓口番号
43 44

総務・予算、仮ナンバー、防災、地番の証明、選挙、統計調査

区政推進課 企画調整係

42

区の主要事業の企画調整、まちづくり

地域振興課

41

自治会、防犯、交通安全、商店街、ごみ、生涯学習、区民利用施設

2階 戸籍課

21 ~ 24

証明書、戸籍、住民票、印鑑登録、マイナンバーカード

保険年金課

♡ 25 ~ 28

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療制度、国民年金

区会計室

29

不要証紙

銀行派出所

20

市税・保険料の納付 ㊟9:00～16:00

♡: 福祉保健センター(区役所の各課が保健・福祉の相談・サービスを総合的にを行っています)

3階 税務課

31 ~ 35

課税・納税証明書、個人市民税・固定資産税・軽自動車税などの課税・納税、原付バイクなどのナンバー

福祉保健課

♡ 38 39

健康づくり、地域福祉・保健の推進

生活衛生課

♡ 36 37

食品衛生、環境衛生、害虫、犬・猫、医務薬務、医療等免許

1階 区政推進課 広報相談係

10

総合案内、広報・広聴、特別相談

こども家庭支援課

♡ 11 ~ 13

母子健康手帳、児童手当、こども家庭相談、ひとり親・障害児、保育施設などの利用

高齢・障害支援課

♡ 14 ~ 16

福祉保健相談、敬老・福祉パス、介護保険の認定、高齢者・障害者支援

生活支援課

♡ 17 18

生活保護、生活困窮



緑土木事務所

道路・河川・水路・下水道・公園の維持管理など

所在地 〒226-0025 緑区十日市場町876-13
 アクセス JR横浜線「十日市場」駅 徒歩5分
 時間 月～金曜 8:45～17:00
 祝日・年末年始は閉庁
 電話 045-981-2100（代表電話）
 ファクス 045-981-2112



緑区キャラクター
「ミドリん」

大地震に備えましょう

首都直下地震など、いつ大きな地震が起きるかわかりません。
「いざ」という時のために、今から備えについて知っておきましょう。

＼ 備蓄品の準備はできていますか？ /

備蓄量 目安は最低3日分です

できれば
1週間分

災害発生直後は、食料や日用品の購入が難しくなります。
家族構成を考えて、必要な備蓄をしておきましょう。

もし、飲料水を備蓄してないと…
給水所で長時間行列に並ぶのも、
重い水を運ぶのもひと苦労です！

✓ 食料品

クラッカー、缶詰、
レトルト食品のような
調理せずに
食べられるものなど



✓ 飲料水

目安 1人1日3ℓ
3日分で9ℓ
例:3人家族の場合は
27ℓ (3人×9ℓ)



✓ トイレパック

断水等に備えましょう。
1日あたりの平均排泄回数は
5回と言われています。
目安 1人3日分15回程度



ローリングストックをはじめよう

普段から少し多めに食品や加工品を
買って置き、使った分だけ
新たに買い足していけば、常に一定の
食料を確保でき、無理なく備蓄できます。

＼ 要チェック! /

子どもが普段から食べ慣れている 食料、お菓子などを備蓄しておきましょう

災害時にお子さんが備蓄食を食べた時のことを想像してみてください。どんなことが起こりそうですか？

● 避難所で配布された
ミルクを全然飲まない

● 備蓄食料を
全然食べてくれない

● 備蓄食を食べたら
アレルギーが出た

避難のために

- 自宅が倒壊などで生活できない時は、避難所へ避難しましょう。
- 事前に避難所の場所を防災マップで確認しましょう。
- 自分が避難するかもしれない避難所の防災訓練に参加してみましょう。



緑区防災マップ

この機会に
インストール
してください

大雨・台風に 備えましょう

大雨や台風などは天気予報などで事前に予測することが可能です。
大雨や台風の接近に備えて避難行動を確認しておきましょう。



横浜市 避難ナビ

「いま」から「いざ」に
備えましょう!



こちらから
ダウンロード
できます!

事前チェック、マイ・タイムライン作成も、
災害時に役立つ機能がこのアプリ1つに凝縮。

できること

- | | | |
|-----|--------------------------------------|----------------|
| 平時 | ● 自宅の危険性を確認 | ● 避難場所の検索 |
| 時 | ● 非常時持ち出し品の検討 | ● マイ・タイムラインの作成 |
| 災害時 | ● マイ・タイムラインと連動した避難情報を
プッシュ通知でお知らせ | |
| 時 | ● 避難場所の開設状況の確認、ルート案内 | |

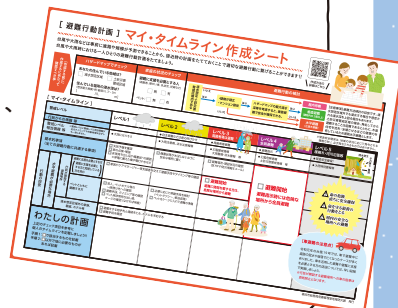
事前チェックポイント

大雨、台風が近づく前に確認しておきましょう。

- 自宅の危険性
→ 緑区防災マップ(ハザードマップ)
- 避難が必要になった時の
避難場所
- 非常時持ち出し品

マイ・タイムライン作成

一人ひとりの
家族構成や
地域環境に合わせて、
あらかじめ時系列で
整理した自分自身の
避難行動計画を
検討しましょう。



避難する時

安全な
場所へ
避難

避難場所、
近くの高台、
土砂災害警戒区域・
浸水想定区域外の
親戚の家など



水平避難(立退き避難)



頑丈な建物の2階以上または、
近隣の高い建物へ避難

垂直
避難



垂直
避難

夜間や危険が
差し迫っている場合など、
屋外へ避難すると
かえって危険な場合

建物内の
安全な
場所で
待避

水平避難

GREEN × EXPO 2027



公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会より提供

2027年、横浜市の旧上瀬谷通信施設で
GREEN × EXPO 2027 (2027年国際園芸博覧会) が開催されます。

テーマは“幸せを創る明日の風景”

咲き誇る花々や濃い緑、農の収穫と食の豊かさ、人々の多彩な交流等、
横浜・上瀬谷にしかない時間・空間・価値を世界と共有します。



開催期間 2027年 3月～9月
開催場所 横浜・上瀬谷



<https://expo2027yokohama.or.jp/>

